（様式第 16 号）

令和５年度みやぎ環境交付金事業（計画・実績）概要書

市町村名	大和町
事業名	大和町田んぼダム用ロート型堰板購入事業

＜事業目的＞

二酸化炭素削減効果	kg-CO_2
その他の効果	400,000 ㎥（＝畦畔の高さ 0.2m×取組予定面積 200ha）の一時貯留効果（最大）

近年、地球温暖化の影響により、全国各地で台風や豪雨などによる災害が数多く発生している。大和町でも、平成２７年関東・東北豪雨や令和元年東日本台風（台風第１９号）において河川の堤防決壊による甚大な洪水被害を受けており、従来の河川及び下水道整備では限界があり、地域の流域治水による防災・減災の取り組みが求められている現状である。

このような状況下における新たな取り組みとして、水田の排水口に排出抑制装置(田んぼダム用堰板)を設置し、大雨時の雨水を一時的に水田へ貯留し排水量を人為的に調節することで排水路や河川の急激な水位上昇を抑え洪水被害を軽減する「田んぼダム」を構築することで、災害時の洪水被害軽減の高い効果が期待できる。

「田んぼダム」の実現により、洪水被害や河川氾濫の被害を軽減し、持続的な農業生産振興と町民生活の安全を図ることを目的とする。

＜事業内容＞

「田んぼダム」構築のための排出抑制装置(ロート型堰板及びインサート型堰板)を購入し、希望する農家へ配布を行うもの。

＜事業費＞

資材購入費合計　931,700 円（①+②+③）

（① インサート型 110 箇所×@4,100 円×税＝496,100 円）

（② 排水口（大）　50 箇所×@3,600 円×税＝198,000 円）

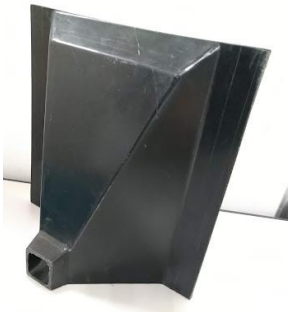
（③ 排水口（小）　60 箇所×@3,600 円×税＝237,600 円）

＜事業実施期間＞

（計画時）令和５年４月１日　～　令和６年２月 28 日

（実　績）令和５年７月 31 日　～　令和５年９月 28 日

写真・イメージ図等



＜その他＞

「田んぼダム用堰板」は既存のコンクリート桝に設置でき、ポリプロピレン製であるため軽量であり、容易に設置可能である。また、稲わらなどのゴミが詰まりにくい構造のため、農家の負担を軽減できるメリットがある。